

- ・手足口病の東京都の定点当たり報告数は、13.94で警報レベルが続いています。
- ・新型コロナウイルス感染症の東京都の定点当たり報告数は、8.50で前週より増加しています。

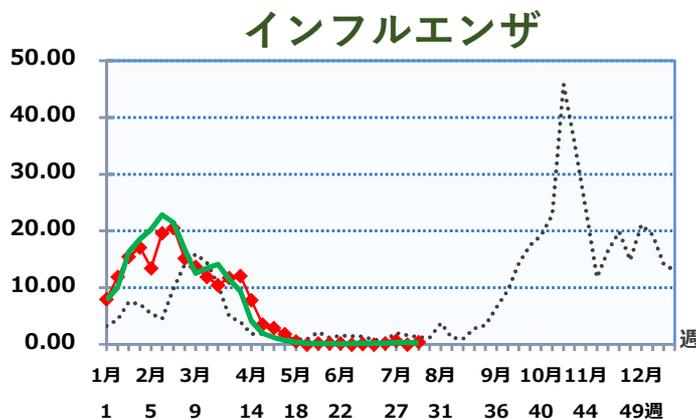
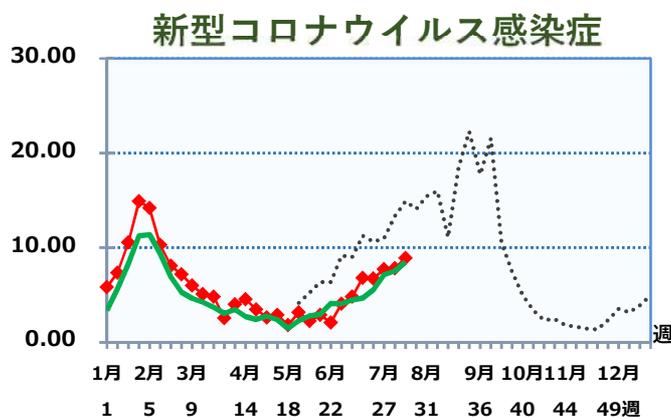
## 全数報告対象疾患

- （五類）梅毒 1件 早期顕症梅毒Ⅰ期、性別は男性、年齢は60代  
推定感染地域は国内、推定感染経路は性的接触（異性間）

## 定点把握対象疾患

定点医療機関当たり患者報告数  
(定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数)

●●●● 2023北区  
◆ 2024北区  
— 2024東京都



## Topics 夏に流行するヘルパンギーナの感染を予防しましょう

### <ヘルパンギーナを予防するためには？>

ヘルパンギーナの原因となるウイルスは、手足口病と同様にアルコール消毒が効きにくいウイルスです。このウイルスは、ウイルスが含まれた咳やくしゃみを吸い込む「飛沫感染」や、手に付着したウイルスが口や眼などの粘膜に入る「接触感染」で感染していきます。  
そのため、「飛沫感染」と「接触感染」の感染経路を断つことが感染予防において、とても重要です。

### <感染対策のポイント>

#### ①石鹸によるこまめな手洗い

特にトイレの後やオムツ交換の後、食事の前には手洗いを心がけましょう。  
また、集団生活ではタオルの共有は避け、使い捨てのペーパータオルや自分専用のタオルを使用するようにしましょう。

#### ②咳エチケット

咳などの症状がある場合は、飛沫の飛散を防ぐためマスクを着用するなど、咳エチケットを心がけましょう。

#### ③次亜塩素酸ナトリウムによる消毒

子どもたちが日常的に触れるもの（例：オモチャ・ドアノブ・手すりなど）は、次亜塩素酸ナトリウムによる拭き取り消毒、洗える物は洗浄することが効果的です。

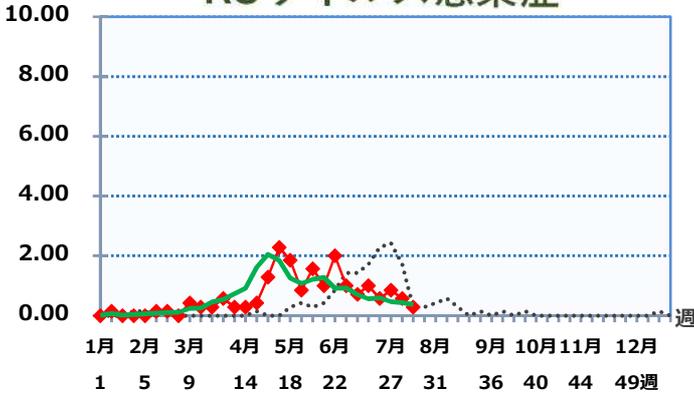
症状回復後も2～4週間の間、便からウイルスが検出されることがあります。トイレの消毒や、トイレの後及びオムツ交換後、食事の前には手洗いを心がけましょう。

# 定点把握対象疾患

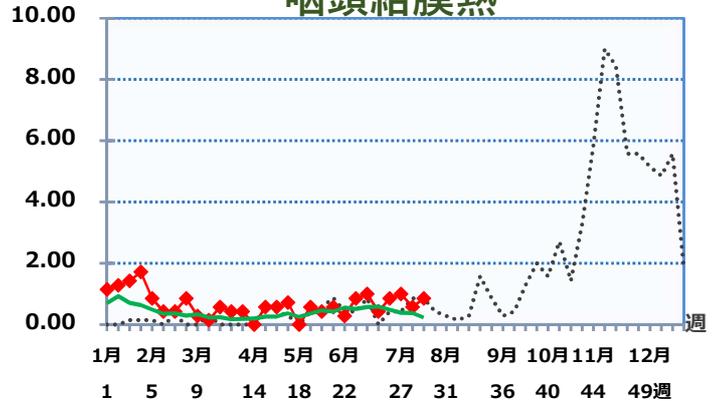
定点医療機関当たり患者報告数  
(定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数)

- ..... 2023北区
- ◆ 2024北区
- 2024東京都

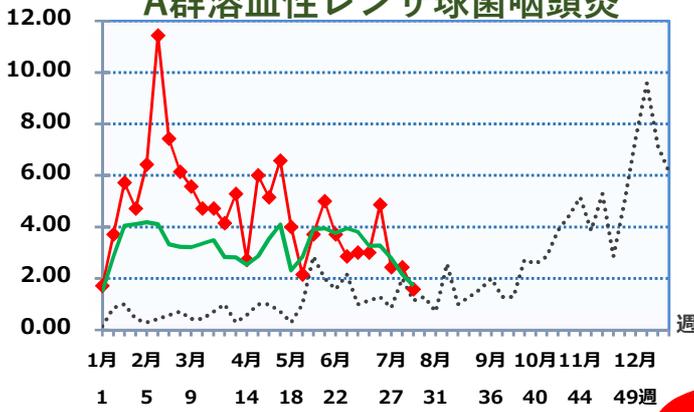
## RSウイルス感染症



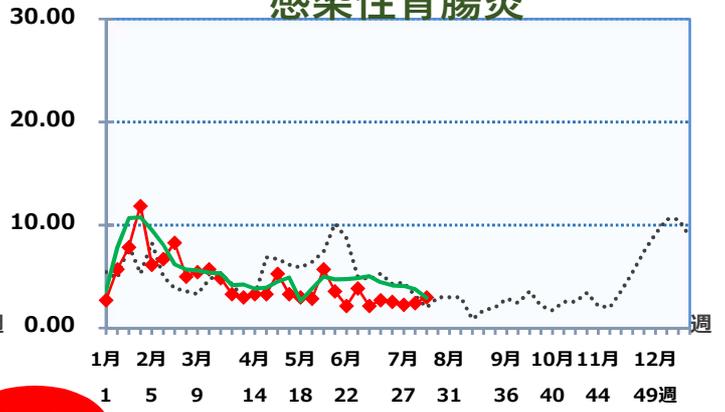
## 咽頭結膜熱



## A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



## 感染性胃腸炎



## 水痘

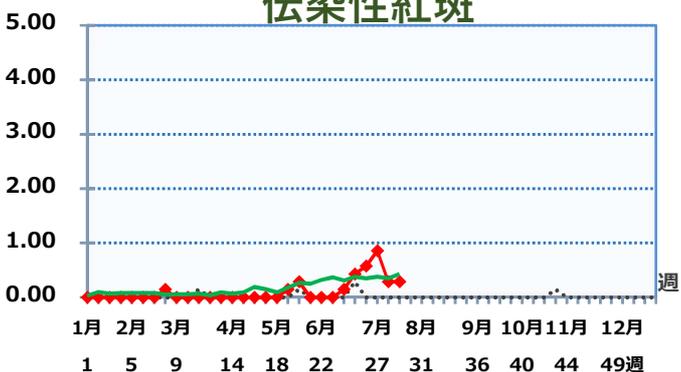


警報

## 手足口病



## 伝染性紅斑



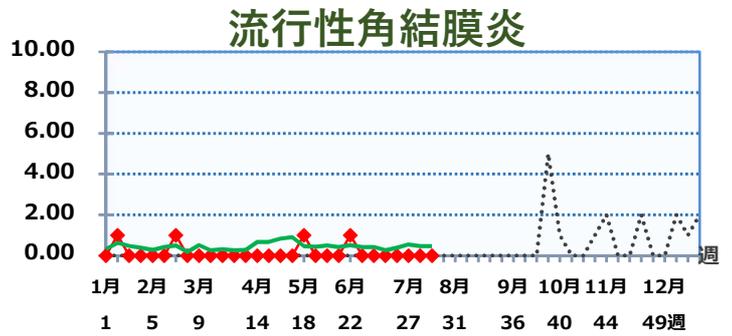
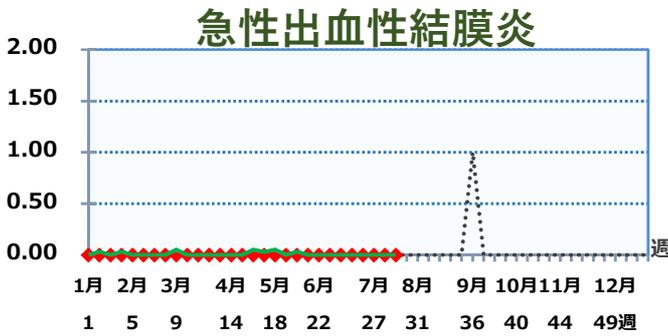
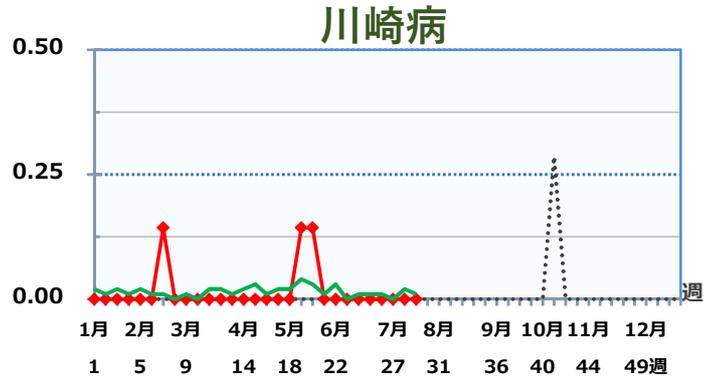
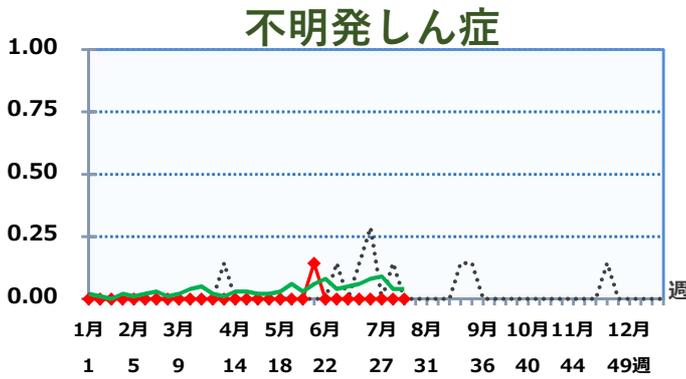
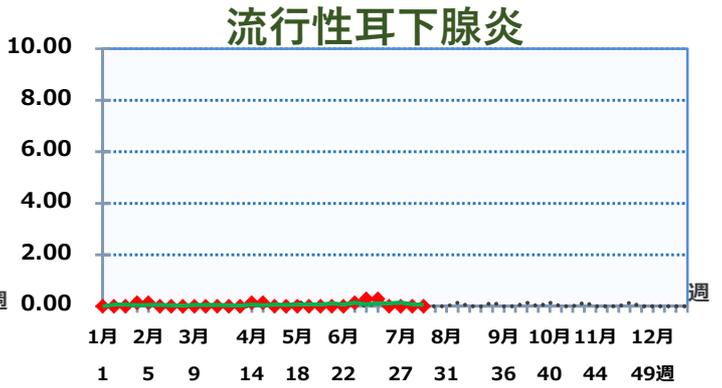
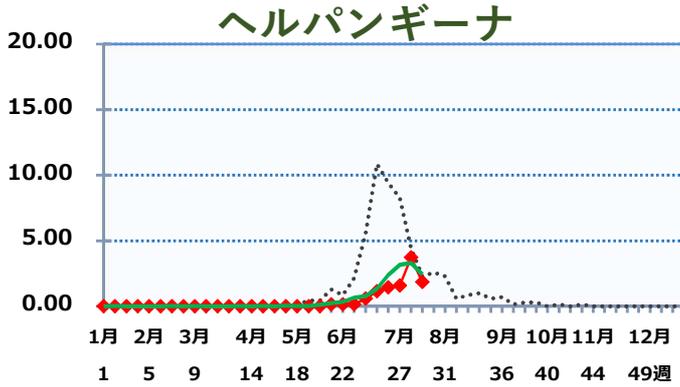
## 突発性発しん



# 定点把握対象疾患

定点医療機関当たり患者報告数  
(定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数)

..... 2023北区  
◆ 2024北区  
— 2024東京都



## 性感染症 (2024年6月分まで) ※梅毒は「全数報告対象疾患」に掲載しています。

2024年7月分は2024年第32週号にて掲載予定です。

